政策会議の議事要旨

1 開催日時 令和4年(2022年)9月2日(金)9:15~10:24

2 出席者 知事、副知事、教育長、産業政策監、企画振興部長、総務部長、県民文化部長、 健康福祉部長、環境部長、観光部長、林務部長、建設部長、会計管理者兼会計局 長、公営企業管理者職務執行者企業局長、佐久地域振興局長、上田地域振興局長、 上伊那地域振興局長、南信州地域振興局長、木曽地域振興局長、松本地域振興局 長、北アルプス地域振興局長、北信地域振興局長、産業労働部次長

3 議事等

議題	新たな行政・財政改革方針の考え方(案)について
担当部局	総務部
概要	・今年度策定する新たな行政・財政改革方針の考え方(案)について、取組の
	方向性の認識を共有する。
	・職員の多忙感を軽減していくための対応策について、意見交換。
主な意見等	・行革方針となるとあれもこれもとなり結局中途半端な結果になる。まずは無
	駄な仕事をなくし、仕事のやり方を変え、多忙感を解消していく必要がある。
	・部長限りでよいものも知事レクで上がってくる。もっと組織内分権を進め、
	部課長はじめ職員はオーナーシップをもって仕事をしてほしい。
	・今の仕事が何に貢献できるのか、わからないまま仕事をしていることが少な
	からずあるのではないか。上司は仕事の意義や目的を伝えることが大切。
	・日々の達成感の積み重ねや職員同士の励まし合いが仕事のやりがいにつな
	がるのでは。
	・若手の能力が活かされていない。
	・中間層の職員が少ないことは意識して、全体でカバーすることが必要。
	・挨拶をはじめ、仕事以外のコミュニケーションを補完していくことが必要。
協議の結果	引き続き検討

議題	次期総合5か年計画の策定について
担当部局	企画振興部
概要	・重点プロジェクトの位置付け、想定されるテーマについて、認識を共有する。
主な意見等	・県だけでは物事が進まない時代。重点プロジェクトは、これが重要というプ
	ロジェクトというよりは、民間等との共創で推進していくプロジェクトとし
	ていく方が明確ではないか。
	・組織をフラット化してプロジェクトを進められないか検討してほしい。
協議の結果	引き続き検討